

2025年度 第2回 帝京大学医学部附属病院 監査委員会要旨

1. 日時：2026年2月13日（金） 13時58分～15時35分
2. 場所：帝京大学医学部附属病院6階 大会議室
3. 委員：久山泰(委員長)、秦奈峰子(外部委員)、橋本恵正(外部委員)、河野博隆(学内委員)
病院側：澤村成史(病院長・管理者)、上妻謙(安全管理担当副院長、医療安全管理責任者)、
山本貴嗣(総務担当副院長、診療録管理責任者)、深川剛生(診療担当副院長)、
安心院康彦(安全管理部長、安全管理担当医師)、石井桂輔(安全管理部副部長)、
安野伸浩(薬剤部長、医薬品安全管理責任者)、
近藤浩史(放射線科教授)、
土谷明子(看護部長)、稲垣宏治(事務長・書記)、和久正志(相談役)、
目黒洋子(総務課長・内部通報窓口担当者)、根岸希三子(安全管理部)
4. 委員が確認した内容
 - (1) 医療法第25条の規定に基づく立入検査の結果について
 - (2) 安全管理体制および安全管理部の構成について
 - (3) ヒヤリハット・アクシデント報告件数の推移について
 - (4) 死亡・死産の報告件数について
 - (5) 病理解剖の実施件数について
 - (6) 令和7年度日本私立医科大学協会 医療安全相互ラウンドの結果について
 - (7) 高難度新規医療技術評価委員会の活動実績について
 - (8) 未承認新規医薬品等評価委員会の活動実績について
 - (9) 適応外医薬品等評価委員会の活動実績について
 - (10) 医療安全に関する職員研修の実績について
 - (11) 医療機器保守点検計画と実施状況について
 - (12) 医療機器の安全使用のための研修の実施状況について
 - (13) インフォームドコンセント取得に関する取り組みについて
 - (14) 院内医薬品の使用状況について
 - (15) 未承認・適応外・禁忌薬剤の使用状況について
 - (16) 内服薬の倍量処方防止に向けた取り組みについて
 - (17) 経口抗がん剤の過量投与防止に向けたアラート設定の実施について
 - (18) 放射線診療従事者の年度内被ばく線量管理について
 - (19) 医療放射線被ばく線量の管理と記録について
 - (20) 高線量医療被ばくにおける健康観察追跡調査について
 - (21) 公益通報窓口および内部通報窓口について
 - (22) 診療録の量的点検・質的点検の結果について

- (23) 診療録管理の活動実績について
- (24) 2025 年度の取り組みについて
- (25) 医療 DX の取り組みについて

5. 講評

安全管理部を中心に、各分野の取り組みが着実に実施されていることを確認できた。研修や教育についても、安全管理に関して前向きに取り組み、着実に進展している印象を受けた。また、診療録の管理については、今後さらに強化されていくことを期待している。